

平成30年度久喜市国民健康保険特別会計決算書(案)の概要説明

【1 概要】

歳入総額	1 6 9 億 5, 1 9 9 万 7, 0 1 4 円	
		(前年度比 39 億 4, 575 万 1, 581 円 18.9%減)
歳出総額	1 6 4 億 8, 5 4 0 万 2, 7 4 3 円	
		(前年度比 34 億 5, 659 万 4, 135 円 17.4%減)
歳入歳出差引額	4 億 6, 6 5 9 万 4, 2 7 1 円	
		(前年度比 4 億 8, 915 万 7, 446 円 51.2%減)

【2 歳入】

1 款 国民健康保険税

調 定 額	4 2 億 3, 6 5 7 万 7, 4 1 3 円	
収入済額	3 3 億 2, 7 0 3 万 8, 0 5 6 円	
不納欠損額	1 億 2, 8 6 2 万 8, 8 6 8 円	
収入未済額	7 億 8, 5 8 8 万 7 5 2 円	

2 款 使用料

収入済額 0 円

国民健康保険加入証明の発行手数料ですが、実績はありませんでした。

3 款 国庫支出金 1 2 万 4 千円

東日本大震災に伴う被災者に対する国保税の減免及び一部負担金の減免に要した経費について交付されたものです。

4 款 県支出金 1 1 3 億 7, 2 8 8 万 8, 8 3 9 円

保険給付費のうち、出産育児一時金及び葬祭費を除く全額が、保険給付費等交付金として埼玉県から交付されたものです。

5 款 財産収入 3 万 1, 8 0 7 円

保険給付費等支払基金の利子収入でございます

6 款 繰入金 1 1 億 2, 6 7 2 万 5, 0 9 6 円

・保険基盤安定繰入金(保険税軽減分) 3 億 7, 8 2 3 万 1, 7 0 0 円

市町村国保の被保険者の保険税の軽減相当額を市町村が一般会計から国保特別会計に繰り入れることで、国保被保険者の保険税負担の緩和及び市町村国保の財政基盤の安定化を図る制度であり、負担割合は都道府県4分の3、市町村4分の1となっています。

- ・保険基盤安定繰入金（保険者支援分） 2億5,523万8,463円
市町村国保の保険税の軽減の対象となった一般被保険者数に応じて、平均保険税額の一定割合を市町村が一般会計から国保特別会計に繰り入れることで、保険税負担の軽減を図るとともに、低所得者を多く抱える市町村を支援する制度であり、負担割合は国2分の1、都道府県4分の1、市町村4分の1となっています。
- ・職員給与費等繰入金 2億5,255万円
職員給与費及び事務費等について、一般会計から繰り入れたものです。
- ・出産育児一時金等繰入金 2,449万7,933円
出産育児一時金の支出のうち、3分の2を一般会計から繰り入れたものです。
- ・その他一般会計繰入金 8,331万5千円
国民健康保険特別会計の収支不足分を一般会計から繰り入れ、補てんしたものです。
- ・国保財政安定化支援事業繰入金 4,989万2千円
国保財政の健全化及び保険税負担の平準化のために一般会計から繰り入れるものです。繰入額は、被保険者の所得水準、高齢者の人数、病床数に応じて決定されるものです。

2項 基金繰入金 8,300万円

埼玉県に支払う国保事業費納付金の支出に充てるため、保険給付費等支払基金を取り崩したものです。

7款 繰越金 9億5,575万1,717円

平成29年度決算に伴う繰越金です。

8款 諸収入 1億6,943万7,499円

保険税の延滞金、特定健康診査等受託料、第三者納付金などです。

【3 歳出】

1款 総務費

支出済額 2億4,425万5,282円

国民健康保険を運営するための、人件費、事務費などです。

2款 保険給付費

支出済額 112億1,487万8,930円

被保険者の方が医療にかかった時に直接、保険者が負担分として支払う額、病気や怪我により療養取扱機関で治療を受けた際の保険者負担分、コルセット等の作製に要した費用や保険証を忘れたため10割で治療を受けた場合などのうち保険診療の基準で計算した保険者負担分など、また出産育児一時金や葬祭費など、保険診療以外のものをここで支出しています。

3款 国民健康保険事業費納付金

支出済額 40億9,000万8,924円

平成30年度の国民健康保険事業費納付金として、埼玉県へ支払ったものがございます。

納付金は、埼玉県が各市町村に支払う保険給付費等交付金の原資となるもので、平成30年度から創設された制度です。

納付金の額は、各市町村の被保険者数、所得水準、医療水準により、埼玉県により算出されます。

4款 共同事業拠出金

支出済額 2,359円

退職被保険者等該当者のリスト出力にかかる事務費拠出金です。

5款 財政安定化基金拠出金

支出済額 0円

財政安定化基金は、国民健康保険事業の財政安定化のため埼玉県に設置された基金ですが、拠出実績はありませんでした。

6款 保健事業費

支出済額 2億8,076万217円

特定健康診査、後期健康診査及び特定保健指導等に係る経費が主なものです。

その他に、糖尿病などの重症化予防事業、保養施設利用助成や人間ドック助成事業、医療費通知発送、がん検診助成、健康づくり運動教室に係る費用などを支出しています。

7款 基金積立金

支出済額 9,875万8,807円

保険給付費等支払基金の元金及び利子の積立金です。

平成30年度末現在の基金残高は、9億3,568万円です。

8款 諸支出金

支出済額 5億5,673万8,224円

保険税還付金や還付にかかる加算金、療養給付費負担金の清算による国庫への償還金、特定健康診査等の償還分などです。

また、一般会計からのその他繰入金のうち、返還可能な額を一般会計へ繰出しました。